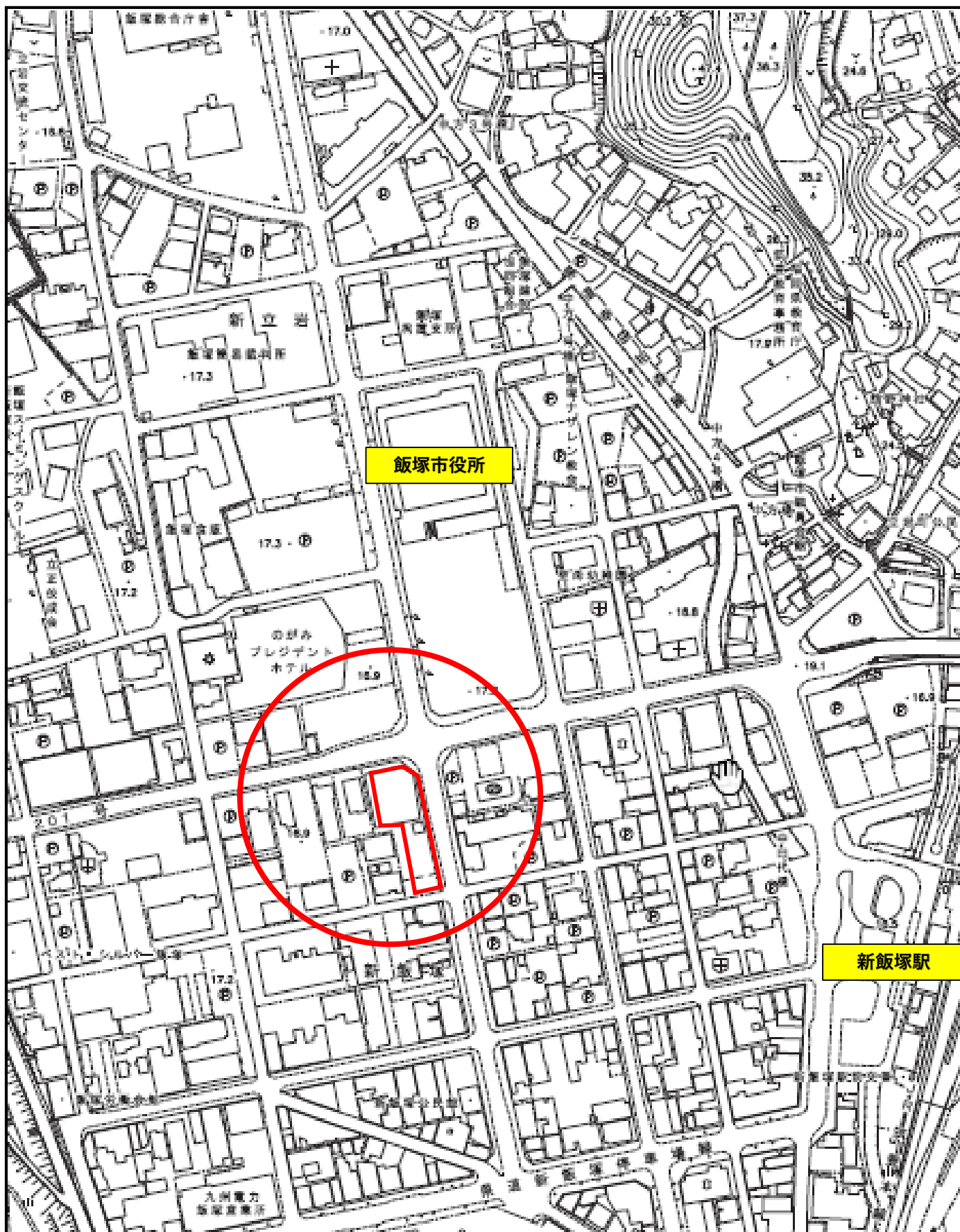


位置図

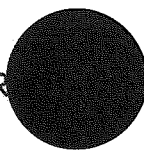


飯塚市長 様

旧立岩交流センター石綿事前・分析調査業務委託報告書

令和4年 8月

株式会社 HER



目 次

1. 調査概要

1-1. 調査目的

1-2. 調査対象建築物

1-3. 調査日時

1-4. 調査者

(1) 立合い者

(2) 調査者

(3) 分析機関

1-5. 事前調査結果

1-6. 調査範囲

1-7. 調査内容

(1) 設計図書調査

(2) 現地調査

(3) 石綿含有の判断

1-8. 調査条件

1-9. 調査対象建材

石綿を含有する可能性がある建材の種類と、大気汚染防止法・石綿障害予防規則における区分を下表に示すものです。

2. 調査結果

2-1 判定ができた調査対象建材一覧(一覧を建材リストフェーズに反映添付)

2-2 石綿含有建材使用箇所一覧

添付資料

1. 現地調査計画書(工程表)

2. 確認整理表

3. 石綿含有建材使用範囲図

4. 分析結果報告書(ユーロフィン日本総研から石綿分析成績書)

5. 試料採取状況写真

6. 登録証書、資格者証

7. 大気汚染防止法及び石綿障害予防規則パンフレット

1. 調査概要

1-1. 調査目的

石綿障害予防規則第3条および大気汚染防止法第18条の15に基づく改修工事の事前調査を目的とします。

1-2. 調査対象建築物(別紙) ←別紙として示しています。

- (1) 対象施設: 旧立岩交流センター
- (2) 所在地: 飯塚市新飯塚1916番地
- (3) 建物名称: 飯塚市立岩交流センター
- (4) 竣工年: 昭和48年竣工(一部平成21年改修)
- (5) 構造・規模: 鉄筋コンクリート造4階建 地下1階
- (6) 建築面積: 742㎡
- (7) 都市計画: 商業地域(準防火地域)
- (8) 用途: 文化施設

1-3. 調査日時

- (1) 事前調査
令和4年7月6日(水)9:00 ~ 17:00
令和4年7月7日(木)9:00 ~ 17:00
令和4年7月8日(金)9:00 ~ 17:00
- (2) 試料採取
令和4年7月20日(水)9:00 ~ 17:00

1-4. 調査者

- (1) 立合い者 飯塚市 建築課
- (2) 調査者 一般石綿含有建材調査者
石綿調査診断士
一般石綿含有建材調査者
石綿作業主任者



- (3) 分析機関 ユーロフィン日本総研株式会社
浜松分析センター・京浜アスベストグループ
ISO/IEC 17025:2017 認定番号:RTL04660

石綿分析技術評価事業の「評価区分1:JIS A1481-1による方法」において合格、「評価区分3:JIS A1481-2及びJIS A1481-3による方法」においてAランクに合格

1-5. 事前調査結果

各棟並びに階・部位ごとの事前調査結果は、2の項「調査結果」のとおりです。

2の項に示すとおり、地階空調機械室、電気室天井より「吹付材」に石綿が含有、4階大会議室天井裏より「吹付材」に石綿が含有及びステージ天井裏より「吹付材」にも石綿が含有するものとなっています。これらについては、レベル1に該当するため解体を行う際には、大気汚染防止法により届出が必要になります。

1-6. 調査範囲

別添調査地図を参照してください。

1-7.調査内容

(1)設計図書調査

① 竣工完成図

(2)現地調査

点検口などから使用建材を確認し、使用されている建築資材に付されているJIS製品品質番号、国土交通大臣認定番号及び製造メーカー情報を確認しました。

(3)石綿含有の判断

使用されていた建築資材は、名称や不燃材など大臣認定、JIS規格などの情報を基に、日本石膏ボード工業会などの各種団体が公表している情報を確認するとともに、国土交通省の公表する、「石綿(アスベスト)含有建材データベース」や(一社)日本アスベスト調査診断協会が提供する情報などに基づき石綿を含有を評価し、判断した。

1-8.調査条件

調査並び判断は、使用中の建築物であることから、判断及び調査要領は、次の基準に準拠して進めました。

- ①建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル(厚生労働省令和3年)
- ②石綿障害予防規則に基づく事前調査の「アスベスト分析マニュアル(第2版)
- ③目で見えるアスベスト建材(第2版:国土交通省)
- ④建築物に係る石綿の事前調査における主な留意点について(基安化発0420第2号)など

1-9.調査対象建材

石綿を含有する可能性がある建材の種類と、大気汚染防止法・石綿障害予防規則における区分を表に示します。また、解体工事に当たっては、事前調査結果・特定粉じん排出等作業実施届出書などを労働基準監督署及び大気汚染防止法を所管する行政庁に提出することが必要となります。

【大防法・石綿則におけるアスベスト含有建材の区分及び種類】

調査対象	大気汚染防止法・石綿障害予防規則による区分	石綿等が使用されている建築物の解体等の除去作業、封じ込め・囲い込みの作業における作業レベルの分類	種類(施工部位)
<input checked="" type="checkbox"/>	吹付け材	レベル1: 発じん性が著しく高い作業	吹付け材
<input checked="" type="checkbox"/>	保温材・耐火被覆材・断熱材	レベル2: 発じん性が高い作業	保温材 耐火被覆材 断熱材
<input checked="" type="checkbox"/>	建築用仕上塗材※ ケイ酸カルシウム板第1種※	電動工具での除去時 切断等の破砕時	外壁・内壁 耐火間仕切り 外装材・内装材
<input checked="" type="checkbox"/>	その他石綿含有建材 (成形板等)	レベル3: 発じん性が比較的低い作業	内装材(壁、天井) 耐火間仕切り 床材 外装材(外壁、軒天) 屋根材 建築壁部材

註)「目で見えるアスベスト建材(第2版):国土交通省」(2020年7月)より抜粋

※ケイ酸カルシウム板第1種は、飛散性の高いレベル3建材として、環境省、厚生労働省の告示で定められました。これを切断等の方法で除去する場合、作業場をビニールシート等で隔離し、常時湿潤な状態を保ちながら作業することが必要となります。また、建築用仕上塗材を電動工具を使用して除去を行う場合においても、大気汚染防止法施行令及び石綿障害予防規則にて作業場の隔離、常時湿潤な状態での作業が必要です。

調査対象建築物

- (1) 建築物名称:飯塚市立岩交流センター(昭和48年竣工(一部平成21年改修))
- ① 解体工事の種類:解体
 - ② 工事の概要:解体
 - ③ (準)防火地域:商業地域(準防火地域)
 - ④ 建築物の概要-耐火/準耐火:鉄筋コンクリート造
 - ⑤ 建築物の概要-構造・規模:鉄筋コンクリート造 4階建て 地下1階
 - ⑥ 建築物の概要-用途:文化施設
 - ⑦ 建築物の概要-規模:
 - 建築面積:742.15 m²
 - ⑧ 解体等工事を行う床面積の合計:
 - ⑨ 分析による調査を行った箇所:21箇所

2. 調査結果

2-1. 判定が確認できた調査対象建材一覧

石綿障害予防規則第3条および大気汚染防止法第18条の15に基づく改修工事の事前調査を目的とする。

判断にあつては①国土交通省及び②業界団体などが公表する資料をもって判断しました。

なお、石綿含有の判断方法、石綿の有無、種別、レベルなどの調査結果を下表のとおりです。

①旧立岩交流センター・床

建材No.	建材名	部位	主な使用箇所			石綿含有の有無				建材種別		施工面積(m ²)	備考
			階	試料No.	箇所名	判定方法	裏面調査	石綿有無	石綿種類	種別	レベル		
1	モルタル金コテ押え目仕切	床	1		空調機械室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
2	モルタル金コテ押え目仕切	床	1		電気室	a	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
3	タタミ	床	1		休憩室	e	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
4	モルタル金コテ押え目仕切	床	1		休憩室踏込	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
5	ベニヤ貼	床	1		休憩室押入	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
6	モルタル金コテ押え目仕切	床	1		ポンプ室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
7	100°磁器質タイル貼	床	1	1	風除室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	
8	100°磁器質タイル貼	床	1	1	ホール	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	
9	アスベストタイル貼	床	1		事務室	e	確認できず	含有	—	成形板等	3	39	特記仕様書より
10	タタミ	床	1		管理人室和室6帖	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
11	アスベストタイル貼	床	1		管理人室台所	e	確認できず	含有	—	成形板等	3	5	特記仕様書より
12	24角磁器質モザイクタイル	床	1	3	管理人室浴槽	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	
13	300角モザイクタイル	床	1	2	管理人室脱衣室	c	確認できず	含有	Chr	成形板等	3	3	
14	300角モザイクタイル	床	1	2	管理人室踏込	c	確認できず	含有	Chr	成形板等	3	1	
15	ベニヤ貼	床	1		管理人室押入	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
16	タタミ	床	1		第1研修室	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
17	桧線付縁甲板ア18	床	1		第1研修室広縁	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
18	桧線付縁甲板ア18	床	1		第1研修室廊下	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
19	アスベストタイル貼	床	1		第1研修室踏込	e	確認できず	含有	—	成形板等	3	5	特記仕様書より
20	モルタル金コテ押え	床	1		第1研修室物入	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
21	ラフンベニヤア9m/m	床	1		第1研修室押入	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
22	アスベストタイル貼	床	1		料理実習室	e	確認できず	含有	—	成形板等	3	140	特記仕様書より
23	アスベストタイル貼	床	1		料理実習室前室	e	確認できず	含有	—	成形板等	3	6	特記仕様書より
24	アスベストタイル貼	床	1		料理実習室ロッカー室	e	確認できず	含有	—	成形板等	3	11	特記仕様書より
25	モルタル金コテ押え目仕切	床	1		料理実習室準備室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
26	モルタル金コテ押え目仕切	床	1		料理実習室踏込	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
27	モルタル金コテ押え目仕切	床	1		料理実習室倉庫	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
28	モルタル金コテ押え目仕切	床	1		料理実習室空調機械室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
29	24角磁器質モザイクタイル	床	1	3	便所(男・女)	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	
30	長尺シート貼	床	1		多目的便所	e	確認できず	無	—	—	—	—	H21改修のため
31	長尺シート貼	床	2		ホール	e	確認できず	無	—	—	—	—	H21改修のため
32	アスベストタイル貼	床	2		図書室	e	確認できず	含有	—	成形板等	3	47	特記仕様書より
33	モルタル金コテ押え目仕切	床	2		図書室倉庫	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
34	アスベストタイル貼	床	2		給湯室	e	確認できず	含有	—	成形板等	3	4	特記仕様書より
35	長尺シート貼	床	2		視聴覚室	e	確認できず	無	—	—	—	—	H21改修のため
36	8m/mモザイクパーケット貼(木製)	床	2		児童室	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
37	タタミ敷	床	2		児童室和室	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
38	長尺シート貼	床	2		第1研修室	e	確認できず	無	—	—	—	—	H21改修のため
39	アスベストタイル貼	床	2		第2研修室	e	確認できず	含有	—	成形板等	3	99	特記仕様書より
40	モルタル金コテ押え目仕切	床	2		第2研修室倉庫	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
41	アスベストタイル貼	床	2		資料室	e	確認できず	含有	—	成形板等	3	22	特記仕様書より
42	24角磁器質モザイクタイル	床	2	3	便所(男・女)	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	
43	アスベストタイル貼	床	3		ホール	e	確認できず	含有	—	成形板等	3	149	特記仕様書より
44	アスベストタイル貼	床	3		交通安全対策室	e	確認できず	含有	—	成形板等	3	45	特記仕様書より
45	モルタル金コテ押え目仕切	床	3		交通安全対策室倉庫	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
46	アスベストタイル貼	床	3		給湯室	e	確認できず	含有	—	成形板等	3	4	特記仕様書より
47	長尺シート貼	床	3		第1研修室	e	確認できず	無	—	—	—	—	H21改修のため
48	モルタル金コテ押え	床	3		大会議室倉庫	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
49	長尺シート貼	床	3		第2研修室	e	確認できず	無	—	—	—	—	H21改修のため
50	長尺シート貼	床	3		第3研修室	e	確認できず	無	—	—	—	—	H21改修のため
51	アスベストタイル貼	床	3		資料室	e	確認できず	含有	—	成形板等	3	22	特記仕様書より
52	24角磁器質モザイクタイル	床	3	3	便所(男・女)	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	
53	長尺シート貼	床	4		ホール	e	確認できず	無	—	—	—	—	H21改修のため
54	長尺シート貼	床	4		大会議室	e	確認できず	無	—	—	—	—	H21改修のため
55	モルタル金コテ押え目仕切	床	4		倉庫	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
56	718m/m桧フローリングボード	床	4		ステージ	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
57	長尺シート貼	床	4		給湯室	e	確認できず	無	—	—	—	—	H21改修のため
58	モルタル金コテ押え目仕切	床	4		空調機械室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
59	24角磁器質モザイクタイル	床	4	3	便所(男・女)	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	
60	モルタル金コテ押え目仕切	床	R		EV機械室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
61	アスベストタイル貼	床	共通		A階段室	e	確認できず	含有	—	成形板等	3	28	特記仕様書より
62	アスベストタイル貼	床	共通		B階段室	e	確認できず	含有	—	成形板等	3	22	特記仕様書より

◎判断根拠とした文書の種類

a.国土交通省DB b.メーカーの証明書 c.分析による d.現時点では含有せず e.その他(具体的に記載)

②旧立岩交流センター・巾木

建材 No.	建材名	部位	主な使用箇所		判断 方法	石綿含有の有無			建材種別		施工 面積 (m2)	備 考
			階	箇所名		表面調査	石綿 有無	石綿 種類	種別	レベル		
1	モルタル金鍍押え	巾木	1	空 調 機 械 室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
2	モルタル金鍍押え	巾木	1	電 気 室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
3	タタミ寄せ	巾木	1	休 憩 室	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
4	—	巾木	1	休 憩 室 踏 込	—	確認できず	—	—	—	—	—	—
5	—	巾木	1	休 憩 室 押 入	—	確認できず	—	—	—	—	—	—
6	—	巾木	1	ポ ン プ 室	—	確認できず	—	—	—	—	—	—
7	100° 磁器質タイル貼	巾木	1	風 除 室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	—
8	100° 磁器質タイル貼	巾木	1	ホ ー ル	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	—
9	ソフト巾木	巾木	1	5 事 務 室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	—
10	タタミ寄せ	巾木	1	管 理 人 室 和 室 6 帖	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
11	ソフト巾木	巾木	1	5 管 理 人 室 台 所	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	—
12	—	巾木	1	管 理 人 室 浴 槽	—	確認できず	—	—	—	—	—	—
13	—	巾木	1	管 理 人 室 脱 衣 室	—	確認できず	—	—	—	—	—	—
14	—	巾木	1	管 理 人 室 踏 込	—	確認できず	—	—	—	—	—	—
15	—	巾木	1	管 理 人 室 押 入	—	確認できず	—	—	—	—	—	—
16	タタミ寄せ	巾木	1	第 1 研 修 室	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
17	堅木	巾木	1	第 1 研 修 室 広 縁	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
18	堅木	巾木	1	第 1 研 修 室 廊 下	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
19	堅木	巾木	1	第 1 研 修 室 踏 込	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
20	モルタル金鍍押え	巾木	1	第 1 研 修 室 物 入	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
21	ゾーキン摺り	巾木	1	第 1 研 修 室 押 入	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
22	ソフト巾木	巾木	1	5 料 理 実 習 室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	—
23	ソフト巾木	巾木	1	5 料 理 実 習 室 前 室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	—
24	ソフト巾木	巾木	1	5 料 理 実 習 室 ロ ッ カ ー 室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	—
25	モルタル金鍍押え	巾木	1	料 理 実 習 室 準 備 室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
26	モルタル金鍍押え	巾木	1	料 理 実 習 室 踏 込	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
27	モルタル金鍍押え	巾木	1	料 理 実 習 室 倉 庫	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
28	モルタル金鍍押え	巾木	1	料 理 実 習 室 空 調 機 械 室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
29	—	巾木	1	便 所 (男 ・ 女)	—	確認できず	—	—	—	—	—	—
30	ソフト巾木	巾木	1	多 目 的 便 所	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	—
31	ソフト巾木	巾木	2	5 ホ ー ル	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	—
32	ソフト巾木	巾木	2	5 図 書 室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	—
33	モルタル金鍍押え	巾木	2	図 書 室 倉 庫	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
34	ソフト巾木	巾木	2	5 給 湯 室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	—
35	ソフト巾木	巾木	2	5 視 聴 覚 室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	—
36	ソフト巾木	巾木	2	5 児 童 室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	—
37	タタミ寄せ	巾木	2	児 童 室 和 室	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
38	ソフト巾木	巾木	2	5 第 1 研 修 室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	—
39	ソフト巾木	巾木	2	5 第 2 研 修 室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	—
40	モルタル金鍍押え	巾木	2	第 2 研 修 室 倉 庫	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
41	ソフト巾木⇒木製巾木	巾木	2	資 料 室	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
42	—	巾木	2	便 所 (男 ・ 女)	—	確認できず	—	—	—	—	—	—
43	ソフト巾木	巾木	3	5 ホ ー ル	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	—
44	ソフト巾木	巾木	3	5 交 通 安 全 対 策 室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	—
45	モルタル金鍍押え	巾木	3	交 通 安 全 対 策 室 倉 庫	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
46	ソフト巾木	巾木	3	5 給 湯 室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	—
47	ソフト巾木	巾木	3	5 第 1 研 修 室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	—
48	モルタル金鍍押え	巾木	3	大 会 議 室 倉 庫	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
49	ソフト巾木	巾木	3	5 第 2 研 修 室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	—
50	ソフト巾木	巾木	3	5 第 3 研 修 室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	—
51	ソフト巾木	巾木	3	5 資 料 室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	—
52	—	巾木	3	便 所 (男 ・ 女)	—	確認できず	—	—	—	—	—	—
53	堅木	巾木	4	ホ ー ル	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
54	堅木	巾木	4	大 会 議 室	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
55	モルタル金鍍押え	巾木	4	倉 庫	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
56	堅木	巾木	4	ス テ ー ジ	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
57	ソフト巾木	巾木	4	5 給 湯 室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	—
58	モルタル金鍍押え	巾木	4	空 調 機 械 室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
59	—	巾木	4	便 所 (男 ・ 女)	—	確認できず	—	—	—	—	—	—
60	モルタル金鍍押え	巾木	R	EV 機 械 室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
61	モルタル金鍍押え	巾木	共通	A 階 段 室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
62	モルタル金鍍押え	巾木	共通	B 階 段 室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より

◎判断根拠とした文書の種類

a.国土交通省DB b.メーカーの証明書 c.分析による d.現時点では含有せず e.その他(具体的に記載)

③旧立岩交流センター・腰壁

建材No.	建材名	部位	主な使用箇所		石綿含有の有無				建材種別		施工面積(m2)	備考
			階	試料No.	箇所名	判断方法	裏面調査	石綿有無	石綿種類	種別		
1	—	腰	1		空調機械室	—	確認できず	—	—	—	—	
2	—	腰	1		電気室	—	確認できず	—	—	—	—	
3	—	腰	1		休憩室	—	確認できず	—	—	—	—	
4	—	腰	1		休憩室踏込	—	確認できず	—	—	—	—	
5	—	腰	1		休憩室押入	—	確認できず	—	—	—	—	
6	—	腰	1		ポンプ室	—	確認できず	—	—	—	—	
7	—	腰	1		風除室	—	確認できず	—	—	—	—	
8	—	腰	1		ホ—ル	—	確認できず	—	—	—	—	
9	—	腰	1		事務室	—	確認できず	—	—	—	—	
10	—	腰	1		管理人室和室6帖	—	確認できず	—	—	—	—	
11	—	腰	1		管理人室台所	—	確認できず	—	—	—	—	
12	75°陶器質タイル貼り	腰	1	10	管理人室浴槽	c	確認できず	無	—	成形板等	—	
13	—	腰	1		管理人室脱衣室	—	確認できず	—	—	—	—	
14	—	腰	1		管理人室踏込	—	確認できず	—	—	—	—	
15	—	腰	1		管理人室押入	—	確認できず	—	—	—	—	
16	モルタル金鍍押え	腰	1		第1研修室	e	確認できず	無	—	—	—	特記仕様書より
17	—	腰	1		第1研修室広縁	—	確認できず	—	—	—	—	
18	—	腰	1		第1研修室廊下	—	確認できず	—	—	—	—	
19	—	腰	1		第1研修室踏込	—	確認できず	—	—	—	—	
20	—	腰	1		第1研修室物入	—	確認できず	—	—	—	—	
21	—	腰	1		第1研修室押入	—	確認できず	—	—	—	—	
22	—	腰	1		料理実習室	—	確認できず	—	—	—	—	
23	—	腰	1		料理実習室前室	—	確認できず	—	—	—	—	
24	—	腰	1		料理実習室ロッカー室	—	確認できず	—	—	—	—	
25	—	腰	1		料理実習室準備室	—	確認できず	—	—	—	—	
26	—	腰	1		料理実習室踏込	—	確認できず	—	—	—	—	
27	—	腰	1		料理実習室倉庫	—	確認できず	—	—	—	—	
28	—	腰	1		料理実習室空調機械室	—	確認できず	—	—	—	—	
29	75°陶器質タイル貼り	腰	1	10	便所(男・女)	c	確認できず	無	—	成形板等	—	
30	—	腰	1		多目的便所	—	確認できず	—	—	—	—	
31	—	腰	2		ホ—ル	—	確認できず	—	—	—	—	
32	—	腰	2		図書室	—	確認できず	—	—	—	—	
33	—	腰	2		図書室倉庫	—	確認できず	—	—	—	—	
34	—	腰	2		給湯室	—	確認できず	—	—	—	—	
35	—	腰	2		視聴覚室	—	確認できず	—	—	—	—	
36	—	腰	2		児童室	—	確認できず	—	—	—	—	
37	—	腰	2		児童室和室	—	確認できず	—	—	—	—	
38	—	腰	2		第1研修室	—	確認できず	—	—	—	—	
39	—	腰	2		第2研修室	—	確認できず	—	—	—	—	
40	—	腰	2		第2研修室倉庫	—	確認できず	—	—	—	—	
41	—	腰	2		資料室	—	確認できず	—	—	—	—	
42	75°陶器質タイル貼り	腰	2	10	便所(男・女)	c	確認できず	無	—	成形板等	—	
43	—	腰	3		ホ—ル	—	確認できず	—	—	—	—	
44	—	腰	3		交通安全対策室	—	確認できず	—	—	—	—	
45	—	腰	3		交通安全対策室倉庫	—	確認できず	—	—	—	—	
46	—	腰	3		給湯室	—	確認できず	—	—	—	—	
47	—	腰	3		第1研修室	—	確認できず	—	—	—	—	
48	—	腰	3		大会議室倉庫	—	確認できず	—	—	—	—	
49	—	腰	3		第2研修室	—	確認できず	—	—	—	—	
50	—	腰	3		第3研修室	—	確認できず	—	—	—	—	
51	—	腰	3		資料室	—	確認できず	—	—	—	—	
52	75°陶器質タイル貼り	腰	3	10	便所(男・女)	c	確認できず	無	—	成形板等	—	
53	—	腰	4		ホ—ル	—	確認できず	—	—	—	—	
54	—	腰	4		大会議室	—	確認できず	—	—	—	—	
55	—	腰	4		倉庫	—	確認できず	—	—	—	—	
56	—	腰	4		ス—ジ	—	確認できず	—	—	—	—	
57	—	腰	4		給湯室	—	確認できず	—	—	—	—	
58	—	腰	4		空調機械室	—	確認できず	—	—	—	—	
59	75°陶器質タイル貼り	腰	4	10	便所(男・女)	c	確認できず	無	—	成形板等	—	
60	—	腰	R		EV機械室	—	確認できず	—	—	—	—	
61	—	腰	共通		A階段室	—	確認できず	—	—	—	—	
62	—	腰	共通		B階段室	—	確認できず	—	—	—	—	

◎判断根拠とした文書の種類

a.国土交通省DB b.メーカーの証明書 c.分析による d.現時点では含有せず e.その他(具体的に記載)

④旧立岩交流センター・壁

建材No.	建材名	部位	主な使用箇所			石綿含有の有無				建材種別		施工面積(m ²)	備考
			階	試料No.	箇所名	判断方法	表面調査	石綿有無	石綿種類	種別	レベル		
1	モルタル金鍍押え	壁	1		空調機械室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
2	モルタル金鍍押え	壁	1		電気室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
3	モルタル金鍍押え	壁	1		休憩室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
4	モルタル金鍍押え	壁	1		休憩室踏込	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
5	ニューラボードJIS A1606許可 5320 吉野石膏	壁	1		休憩室押入	a	ニューラボード JIS A1606許可 5320 吉野石膏	みなし 含有	—	成形板等	3	13	
6	モルタル金鍍押え	壁	1		ポンプ室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
7	小口平タイル貼	壁	1		風除室	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
8	モルタル金鍍押え	壁	1		ホ一ル	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
9	モルタル金鍍押えEP	壁	1	15	事務室	c	確認できず	無	—	塗料等	—	—	
10	モルタル金鍍押えAEP	壁	1	16	管理人室和室6帖	c	確認できず	無	—	塗料等	—	—	
11	モルタル金鍍押えAEP	壁	1	16	管理人室台所	c	確認できず	無	—	塗料等	—	—	
12	モルタル金鍍押えAEP	壁	1	16	管理人室浴槽	c	確認できず	無	—	塗料等	—	—	
13	モルタル金鍍押え	壁	1		管理人室脱衣室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
14	モルタル金鍍押え	壁	1		管理人室踏込	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
15	ベニヤ貼	壁	1		管理人室押入	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
16	ジュラクサテン吹付	壁	1	12	第1研修室	c	確認できず	無	—	塗り材等	—	—	
17	ジュラクサテン吹付	壁	1	12	第1研修室広縁	c	確認できず	無	—	塗り材等	—	—	
18	ジュラクサテン吹付	壁	1	12	第1研修室廊下	c	確認できず	無	—	塗り材等	—	—	
19	ジュラクサテン吹付	壁	1	12	第1研修室踏込	c	確認できず	無	—	塗り材等	—	—	
20	モルタル金鍍押え	壁	1		第1研修室物入	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
21	ラワンベニア 7 5.5m/m	壁	1		第1研修室押入	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
22	モルタル金鍍押えAEP	壁	1	16	料理実習室	c	確認できず	無	—	塗料等	—	—	
23	モルタル金鍍押えAEP	壁	1	16	料理実習室前室	c	確認できず	無	—	塗料等	—	—	
24	モルタル金鍍押えAEP	壁	1	16	料理実習室ロッカー室	c	確認できず	無	—	塗料等	—	—	
25	モルタル金鍍押え	壁	1		料理実習室準備室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
26	モルタル金鍍押えAEP	壁	1	16	料理実習室踏込	c	確認できず	無	—	塗料等	—	—	
27	モルタル金鍍押え	壁	1		料理実習室倉庫	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
28	モルタル金鍍押え	壁	1		料理実習室空調機械室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
29	モルタル金鍍押えEP	壁	1	15	便所(男・女)	c	確認できず	無	—	塗料等	—	—	
30	PBチヨダJIS TC0308084 不燃 NM6619	壁	1		多目的便所	a	PBチヨダJIS TC0308084 不燃 NM6619	無	—	—	—	—	
31	モルタル金鍍押え	壁	2		ホ一ル	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
32	モルタル金鍍押えEP	壁	2	15	図書室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	
33	モルタル金鍍押え	壁	2		図書室倉庫	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
34	モルタル金鍍押えAEP	壁	2	16	給湯室	c	確認できず	無	—	塗料等	—	—	
35	モルタル金鍍押えEP	壁	2	15	視聴覚室	c	確認できず	無	—	塗料等	—	—	
36	モルタル金鍍押えEP	壁	2	15	児童室	c	確認できず	無	—	塗料等	—	—	
37	モルタル金鍍押えEP	壁	2	15	児童室和室	c	確認できず	無	—	塗料等	—	—	
38	モルタル金鍍押え	壁	2		第1研修室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
39	モルタル金鍍押え	壁	2		第2研修室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
40	モルタル金鍍押え	壁	2		第2研修室倉庫	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
41	モルタル金鍍押えEP	壁	2	15	資料室	c	確認できず	無	—	塗料等	—	—	
42	モルタル金鍍押えEP	壁	2	15	便所(男・女)	c	確認できず	無	—	塗料等	—	—	
43	モルタル金鍍押え	壁	3		ホ一ル	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
44	モルタル金鍍押えEP	壁	3	15	交通安全対策室	c	確認できず	無	—	塗料等	—	—	
45	モルタル金鍍押え	壁	3		交通安全対策室倉庫	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
46	モルタル金鍍押えAEP	壁	3	16	給湯室	c	確認できず	無	—	塗料等	—	—	
47	モルタル金鍍押えEP	壁	3	15	第1研修室	c	確認できず	無	—	塗料等	—	—	
48	モルタル金鍍押え	壁	3		大会議室倉庫	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
49	モルタル金鍍押えEP	壁	3	15	第2研修室	c	確認できず	無	—	塗料等	—	—	
50	モルタル金鍍押えEP	壁	3	15	第3研修室	c	確認できず	無	—	塗料等	—	—	
51	モルタル金鍍押えEP	壁	3	15	資料室	c	確認できず	無	—	塗料等	—	—	
52	モルタル金鍍押えEP	壁	3	15	便所(男・女)	c	確認できず	無	—	塗料等	—	—	
53	モルタル金鍍押え	壁	4		ホ一ル	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
54	モルタル金鍍押え	壁	4		大会議室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
55	モルタル金鍍押え	壁	4		倉庫	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
56	モルタル金鍍押え	壁	4		ステ一ジ	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
57	モルタル金鍍押えAEP	壁	4	16	給湯室	c	確認できず	無	—	塗料等	—	—	
58	モルタル金鍍押え	壁	4		空調機械室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
59	モルタル金鍍押えEP	壁	4	15	便所(男・女)	c	確認できず	無	—	塗料等	—	—	
60	モルタル金鍍押え	壁	R		EV機械室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
61	モルタル金鍍押え	壁	共通		A階段室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
62	モルタル金鍍押え	壁	共通		B階段室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より

◎判断根拠とした文書の種類

a.国土交通省DB b.メーカーの証明書 c.分析による d.現時点では含有せず e.その他(具体的に記載)

⑤旧立岩交流センター・天井

建材 No.	建材名	部位	主な使用箇所			石綿含有の有無				建材種別		施工面積 (m2)	備考
			階	試料 No.	箇所名	判断方法	裏面調査	石綿有無	石綿種類	種別	レベル		
1	合板型枠コンクリート打放し、石綿吹付 15m/m	天井	1	17	空調機械室	c	確認できず	無	—	吹付材	—	—	
2	合板型枠コンクリート打放し、石綿吹付 15m/m	天井	1	17	電気室	c	確認できず	無	—	吹付材	—	—	
3	9m/m プラスターボード、AEP	天井	1	18	休憩室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	
4	合板型枠コンクリート打放し	天井	1		休憩室踏込	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
5	ベニヤ板	天井	1		休憩室押入	a	確認できず	無	—	成形板等	—	—	アスベスト非含有建材
6	合板型枠コンクリート打放し	天井	1		ポンプ室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
7	コンクリートリブ付打放し	天井	1		風除室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
8	プラスターボード 7 9m/m JIS A6901 認定番号894026	天井	1		ホ一ル	a	JIS A6901 認定番号894026	無	—	成形板等	—	—	H21年改修
9	プラスターボード 7 9m/m	天井	1	18	事務室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	
10	プラスターボード 7 9m/m	天井	1	18	管理人室和室6帖	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	
	クロス貼り	天井	1		管理人室和室6帖	e	確認できず	みなし含有	—	成形板等	3	10	特記仕様書より
11	9m/m プラスターボード(底目地貼)、AEP	天井	1	18	管理人室台所	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	
12	6m/m フレキシブルボード(底目地貼)特記仕様書に記載(不燃 No.1001)	天井	1		管理人室浴槽	e	確認できず	みなし含有	—	成形板等	3	5	特記仕様書より
13	9m/m プラスターボード	天井	1	18	管理人室脱衣室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	
14	9m/m プラスターボード	天井	1	18	管理人室踏込	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	
15	ベニヤ貼	天井	1		管理人室押入	a	確認できず	無	—	成形板等	—	—	アスベスト非含有建材
16	9m/m プラスターボード、JIS A6901認定番号5620	天井	1		第1研修室	a	JIS A6901認定番号5620	無	—	成形板等	—	—	
17	9m/m プラスターボード、JIS A6901認定番号5620	天井	1		第1研修室広縁	a	JIS A6901認定番号5620	無	—	成形板等	—	—	
18	9m/m プラスターボード、JIS A6901認定番号5620	天井	1		第2研修室廊下	a	JIS A6901認定番号5620	無	—	成形板等	—	—	
19	9m/m プラスターボード、JIS A6901認定番号5620	天井	1		第1研修室踏込	a	JIS A6901認定番号5620	無	—	成形板等	—	—	
20	ラワンベニア 3m/m	天井	1		第1研修室物入	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
21	ラワンベニア 3m/m	天井	1		第1研修室押入	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
22	6m/m フレキシブルボード(底目地貼)特記仕様書に記載	天井	1		料理実習室	e	確認できず	みなし含有	—	成形板等	3	140	特記仕様書より
23	9m/m プラスターボード(底目地貼)、JIS A6901認定番号5620	天井	1		料理実習室前室	a	JIS A6901認定番号5620	無	—	成形板等	—	—	
24	9m/m プラスターボード(底目地貼)、JIS A6901認定番号5620	天井	1		料理実習室ロッカー室	a	JIS A6901認定番号5620	無	—	成形板等	—	—	
25	9m/m プラスターボード(底目地貼)、JIS A6901認定番号5620	天井	1		料理実習室準備室	a	JIS A6901認定番号5620	無	—	成形板等	—	—	
26	6m/m フレキシブルボード(底目地貼)特記仕様書に記載	天井	1		料理実習室踏込	e	確認できず	みなし含有	—	成形板等	3	4	特記仕様書より
27	9m/m プラスターボード(底目地貼)	天井	1		料理実習室倉庫	a	確認できず	無	—	成形板等	—	—	
28	合板型枠コンクリート打放し	天井	1		料理実習室空調機械室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
29	吉野石膏 9.5m/m 準不燃材 JIS A 6901 TC0809003	天井	1		便所(男・女)	a	JIS A 6901 TC0809003	無	—	成形板等	—	—	
30	GDO TC040807 チヨダ JIS A6901	天井	1		多目的便所	a	TC040807 チヨダ JIS A6901	無	—	成形板等	—	—	H21年改修
31	9m/m プラスターボード(底目地貼) JIS A6901認定番号894026	天井	2		ホ一ル	a	JIS A6901認定番号894026	無	—	成形板等	—	—	H21年改修
32	9m/m プラスターボード(底目地貼) JIS A6901認定番号894026	天井	2		図書室	a	JIS A6901認定番号894026	無	—	成形板等	—	—	
33	9m/m プラスターボード(底目地貼) JIS A6901認定番号894026	天井	2		図書室倉庫	a	JIS A6901認定番号894026	無	—	成形板等	—	—	
34	9m/m プラスターボード(底目地貼) JIS A6901認定番号894026	天井	2		給湯室	a	JIS A6901認定番号894026	無	—	成形板等	—	—	
35	吸音テックス	天井	2	19	視聴覚室	c	確認できず	含有	Chr1.3%	成形板等	3	91	H21年改修
36	9m/m プラスターボード(底目地貼) JIS A6901(吉野石膏)	天井	2		児童室	a	JIS A6901(吉野石膏)	無	—	成形板等	—	—	
37	9m/m プラスターボード(底目地貼) JIS A6901(吉野石膏)	天井	2		児童室和室	a	JIS A6901(吉野石膏)	無	—	成形板等	—	—	
38	吸音テックス	天井	2	19	第1研修室	c	確認できず	含有	Chr1.3%	成形板等	3	99	

39	吸音テックス	天井	2	19	第 2 研 修 室	c	確認できず	含有	Chr1.3%	成形板等	3	99	
40	9m/m プラスターボード (底目地貼)	天井	2		第 2 研 修 室 倉 庫	a	確認できず	無	—	成形板等	—	—	
41	9m/m プラスターボード(底目地貼) JIS A6901(吉野石膏)	天井	2		資 料 室	a	JIS A6901(吉野石膏)	無	—	成形板等	—	—	
42	吉野石膏 9.5m/m 準不燃材 JIS A 6901 TC0808003	天井	2		便 所 (男 ・ 女)	a	JIS A 6901 TC0808003	無	—	成形板等	—	—	
43	吸音テックス	天井	3	19	ホ ー ル	c	確認できず	含有	Chr1.3%	成形板等	3	162	
44	9m/m プラスターボード (底目地貼). EP	天井	3	18	交 通 安 全 対 策 室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	
45	9m/m プラスターボード (底目地貼)	天井	3	18	交 通 安 全 対 策 室 倉 庫	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	
46	9m/m プラスターボード、 AEP	天井	3	18	給 湯 室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	
47	9m/m プラスターボード (底目地貼)準不燃 No.2004	天井	3		第 1 研 修 室	a	準不燃No.2004	無	—	成形板等	—	—	H21年改修
48	9m/m プラスターボード (底目地貼)	天井	3		大 会 議 室 倉 庫	a	確認できず	無	—	成形板等	—	—	
49	9m/m プラスターボード (底目地貼)準不燃 No.2004、EP	天井	3		第 2 研 修 室	e	準不燃 No.2004	無	—	—	—	—	H21年改修
50	9m/m プラスターボード (底目地貼)準不燃 No.2004	天井	3		第 3 研 修 室	a	準不燃 No.2004	無	—	成形板等	—	—	H21年改修
51	9m/m プラスターボード(底目地貼) 準不燃No.2004	天井	3		資 料 室	a	準不燃 No.2004	無	—	成形板等	—	—	
52	吉野石膏 9.5m/m 準不燃材 JIS A 6901 TC0808003	天井	3		便 所 (男 ・ 女)	a	JIS A 6901 TC0808003	無	—	成形板等	—	—	
53	9m/m プラスターボード JIS A6901クロス貼	天井	4		ホ ー ル	a	確認できず	無	—	成形板等	—	—	H21年改修
54	石綿吸音材吹付(天井裏)	天井	4	20	大 会 議 室	c	確認できず	含有	Chr2.5%	吹付材	1	248	H21年改修
55	合板型枠コンクリート打放し	天井	4		倉 庫	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
56	木毛板 7 25m/m 打込、 白セメント吹付	天井	4	21	ス テ ー ジ	c	確認できず	含有	Chr0.2%	吹付材	1	53	H21年改修
57	9m/m プラスターボード	天井	4	18	給 湯 室	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	H21年改修
58	木毛板 7 25m/m 打込、 白セメント吹付	天井	4	21	空 調 機 械 室	c	確認できず	含有	Chr0.2%	吹付材	1	26	
59	吉野石膏 9.5m/m 準不燃材 JIS A 6901 TC0808003	天井	4		便 所 (男 ・ 女)	a	JIS A 6901 TC0808003	無	—	成形板等	—	—	
60	木毛板 7 25m/m 打込、 白セメント吹付	天井	R	21	EV 機 械 室	c	確認できず	含有	Chr0.2%	吹付材	1	14	
61	モルタル金網押えEP(段ウラ)	天井	共通		A 階 段 室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
62	モルタル金網押えEP(段ウラ)	天井	共通		B 階 段 室	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より

◎判断根拠とした文書の種類

a.国土交通省DB b.メーカーの証明書 c.分析による d.現時点では含有せず e.その他(具体的に記載)

⑥旧立岩交流センター・外部

建材 No.	建材名	部位	主な使用箇所		石綿含有の有無				建材種別		施工 面積 (m2)	備考	
			階	試料 No.	箇所名	判断 方法	裏面調査	石綿 有無	石綿 種類	種別			レベル
1	コンクリートスラフ 7 120	外部	外部		屋 根	c	確認できず	—	—	—	—	—	
2	アスファルト防水(A-1)密着工法	外部	外部	4	屋 根	c	確認できず	含有	Chr・Act	成形板等	3	725	
3	軽量コンクリート 7 60	外部	外部		屋 根	c	確認できず	—	—	—	—	—	
4	防水モルタル金銀押え	外部	外部		パ ラ ベ ッ ト	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	
5	繊維質小口平タイル貼下地調整剤	外部	外部		外 壁	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	
6	陶化質リシン吹付	外部	外部		外 壁	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	
7	合板型枠コンクリート打放し	外部	外部		煙 突	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
8	地階フランジ廻り保温材	外部	外部		煙 突	c	確認できず	無	—	保温材等	—	—	
9	石綿系打込煙突	外部	外部		煙 突 内 部	e	確認できず	含有	—	保温材等	2	377	
10	合板型枠コンクリート打放	外部	外部		パ ル コ ニ ー	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
11	合板型枠コンクリート打放	外部	外部		ド ラ イ エ リ ア 廻 り	e	確認できず	無	—	—	—	—	特記仕様書より
12	陶化質リシン吹付⇒鉄板	外部	外部		玄 関 軒 下	a	確認できず	無	—	—	—	—	アスベスト非含有建材
13	サッシ廻りシーリング	外部	外部	11	1F 事 務 室	c	確認できず	含有	—	成形板等	3	—	
14	ダクトパッキン	外部	B1F		空調機械DSV-25R(クボタレーン)	a	確認できず	含有	—	保温材等	3	—	
15	パッキン	外部	B1F		ボ イ ラ ー	c	確認できず	無	—	成形板等	—	—	
16	配管(断熱材)	外部	B1F		ボ イ ラ ー	c	確認できず	無	—	保温材等	—	—	

◎判断根拠とした文書の種類

a.国土交通省DB b.メーカーの証明書 c.分析による d.現時点では含有せず e.その他(具体的に記載)

2-2.石綿含有建材使用箇所一覧

調査対象建築物に使用されていた、石綿含有建材(みなし含む)の使用箇所、使用数量などを一覧にまとめた。本調査において確認された石綿含有建材は全てレベル3※建材である。

①旧立岩交流センター・床

建材No.	建材名	種別	レベル	部位	使用箇所		建材の状態	備考
					階	箇所名	劣化度	
9	アスベストタイル貼	成形板等	3	床	1	事務室	劣化なし	
11	アスベストタイル貼					管理人室 台所	劣化なし	
13	300角モザイクタイル					管理人室 脱衣室	劣化なし	
14	300角モザイクタイル					管理人室 踏込	劣化なし	
19	アスベストタイル貼					第1研修室 踏込	劣化なし	
22	アスベストタイル貼					料理実習室	劣化なし	
23	アスベストタイル貼					料理実習室 前室	劣化なし	
24	アスベストタイル貼					料理実習室 ロッカー室	劣化なし	
32	アスベストタイル貼					図書室	劣化なし	
34	アスベストタイル貼				給湯室	劣化なし		
39	アスベストタイル貼				第2研修室	劣化なし		
41	アスベストタイル貼				資料室	劣化なし		
43	アスベストタイル貼				ホール	劣化なし		
44	アスベストタイル貼				交通安全対策室	劣化なし		
46	アスベストタイル貼				給湯室	劣化なし		
51	アスベストタイル貼				資料室	劣化なし		
61	アスベストタイル貼				A 階段室	劣化なし		
62	アスベストタイル貼				B 階段室	劣化なし		

②旧立岩交流センター・巾木

建材No.	建材名	種別	レベル	部位	使用箇所		建材の状態	備考
					階	箇所名	劣化度	
	該当なし							

③旧立岩交流センター・腰壁

建材No.	建材名	種別	レベル	部位	使用箇所		建材の状態	備考
					階	箇所名	劣化度	
	該当なし							

④旧立岩交流センター・壁

建材No.	建材名	種別	レベル	部位	使用箇所		建材の状態	備考
					階	箇所名	劣化度	
5	ニューラスボードJIS A1606許可 5320 吉野石膏	成形板等	3	壁	1	休憩室 押入	劣化なし	

⑤旧立岩交流センター・天井

建材No.	建材名	種別	レベル	部位	使用箇所		建材の状態	備考
					階	箇所名	劣化度	
10	クロス貼り	成形板等	3	天井	1	管理人室 和室6帖	劣化なし	
12	6m/m フレキシブルボード(底目貼)特記仕様書に記載(不燃 No.1001)	成形板等	3			管理人室 浴槽	劣化なし	
22	6m/m フレキシブルボード(底目貼)特記仕様書に記載	成形板等	3			料理実習室	劣化なし	
26	6m/m フレキシブルボード(底目貼)特記仕様書に記載	成形板等	3			料理実習室 踏込	劣化なし	
35	吸音テックス	成形板等	3		2	視聴覚室	劣化なし	
38	吸音テックス	成形板等	3			第1研修室	劣化なし	
39	吸音テックス	成形板等	3			第2研修室	劣化なし	
43	吸音テックス	成形板等	3		3	ホール	劣化なし	
54	石綿吸音材吹付(天井裏)	吹付材	1		4	大会議室	劣化なし	難燃ベニヤが割れており、吹付材がむき出しになっていた。
56	木毛板 7 25m/m 打込、白セメント吹付	吹付材	1			ステージ	劣化なし	
58	木毛板 7 25m/m 打込、白セメント吹付	吹付材	1			空調機械室	劣化なし	
60	木毛板 7 25m/m 打込、白セメント吹付	吹付材	1			R	EV 機械室	劣化なし

⑥旧立岩交流センター・外部

建材No.	建材名	種別	レベル	部位	使用箇所		建材の状態	備考
					階	箇所名	劣化度	
63	アスファルト防水(A-1)密着工法	成形板等	3	天井	外部	屋根	劣化なし	
66	石綿系打込煙突	保温材・断熱材	2			煙突 内部	劣化なし	
9	サッシ廻りシーリング	成形板等	3		1F	事務室	劣化なし	
70	ダクトパッキン	成形板等	3		4	空調機 種DSV-25R(クボトレーン)	劣化なし	

裏面調査写真（旧立岩交流センター）

部屋名

部位



第一研修室	和室	天井
第一研修室	広縁	天井
第一研修室	廊下	天井
第一研修室	踏込	天井
料理実習室	前室	天井
料理実習室	ロッカー室	天井
料理実習室	準備室	天井



1Fホール	天井
2Fホール	天井
2F図書室	天井
2F図書室 倉庫	天井
2F給湯室	天井
2F視聴覚室	天井
2Fホール	天井



外部

外壁

物件調書

[土地]

土地の表示	台帳地目	台帳地積	実測地積	所有・登記名義
新飯塚1916番1	宅地	515.63 m ²	515.63 m ²	飯塚市
新飯塚1918番1	宅地	876.85 m ²	876.85 m ²	飯塚市
新飯塚2101番2	宅地	28.48 m ²	28.48 m ²	飯塚市
計		1,420.96 m ²	1,420.96 m ²	—

※新飯塚1918番1については、現在分筆登記中であり、分筆登記後の地積を記載しています。

[建物等]

用途	構造	延床面積	建築年	所有
公民館	鉄筋コンクリート	3,031.43 m ²	昭和49年	飯塚市
倉庫・物置	コンクリートブロック	20.50 m ²	平成2年	
計		3,051.93 m ²		—

第三者占有無	無	所有権以外の甲区・乙区の権利	無
画地の形状等	<p>形状： 奥行約73m、間口約28mの不整形地です。</p> <p>接面状況： 北東側：市道「新飯塚・川島2号線」約14.8m～約15m 等高接面 南東側：市道「福本・立石2号線」約5.3m 等高接面</p> <p>接道状況： 市道「新飯塚・川島2号線」（幅員約14.8m～約15m）、 市道「福本・立石2号線」（幅員約5.4m）と接道しています。</p>		

法令等に基づく制限について					
区域区分	非線引都市計画区域	地域・地区等	無	私道の負担等	無
用途地域	商業地域	建ぺい率	80%	容積率	400%
立地適正化計画	都市機能誘導区域内・居住誘導区域内			埋蔵文化財	不明
宅地造成工事規制区域・造成宅地防災区域	区域外	地盤調査	未実施		
土砂災害警戒区域	指定なし	土壌汚染	指定区域外・調査未実施		
その他の制限	<ul style="list-style-type: none"> ・建築基準法による各種制限があります ・準防火地域に該当します 				

支障物件等その他	
<ul style="list-style-type: none"> ・本物件の土壌調査、地盤調査及び地下埋設物調査は行っておりません。所有権移転後に土壌汚染、地盤沈下及び地下埋設物が発見されても市は一切責任を負いません。 ・アスベスト含有調査は実施しております。 	
敷地と道路の関係	<ul style="list-style-type: none"> ・上記：画地の形状等のおり北東側及び南東側は市道と接道しています。

供給処理施設の整備状況について				
上水道	【問い合わせ先】	飯塚市 企業局 上水道課		TEL0948-22-0380
下水道	【問い合わせ先】	飯塚市 企業局 下水道課		TEL0948-22-0380
電 気	【問い合わせ先】	九州電力株式会社 飯塚営業所		TEL0120-986-104
ガ ス	【問い合わせ先】	プロパンガス		各ガス会社へ

最寄りの公共施設	飯塚市役所	北北東方	約0.15km	(直線距離)
	飯塚市立飯塚第一中学校	北西方	約0.35km	(直線距離)

最寄りの交通施設	JR新飯塚駅	東南東方	約0.3km	(直線距離)
----------	--------	------	--------	--------

最寄りの利便施設	フードウェイ新飯塚店	東南東方	約0.5km	(直線距離)
----------	------------	------	--------	--------

○売却物件

- ① 本物件は、「旧立岩交流センター跡地」です。建物付の現状有姿での売払いとなります。
- ② 上水道の給水等に関しては、飯塚市企業局上水道課と事前協議を要します。
- ③ 下水道の接続等に関しては、飯塚市企業局下水道課と事前協議を要します。
- ④ 埋蔵文化財について、飯塚市文化課文化財保護推進室との協議をお願いします。

○利用条件

以下の条件を全て満たすこと。

- ① 都市計画法(昭和43年法律第100号)及び建築基準法(昭和25年法律第100号)を遵守すること。
- ② 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和23年法律第122号)第2条第1項各号に掲げる風俗営業及び同条第5項に規定する性風俗関連特殊営業並びにこれに類する営業の用に供してはならないこと。
- ③ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号及び第4号に規定する者の事務所の用に供してはならないこと。
- ④ 無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律(平成11年法律第147号)第5条第1項に規定する観察処分の決定を受けた団体の事務所の用に供してはならないこと。